



杉並区立
浜田山小学校

学校だより第555号
令和3年度11月号

はまだやま

校長 伊勢 明子
副校長 越山 宗治

With コロナでも

校長 伊勢 明子

10月の体育学習発表会では、平日の学年別分散開催にも関わらず、たくさんの保護者、地域の方々に参観いただき誠にありがとうございました。9月の緊急事態宣言下から感染防止対策に努めながら、各学級での練習、学年での合同練習と積み上げてきました。特に表現では、午後のオンライン授業時に教室で先生たちがマットを敷いた上で実演する動きのポイントを家庭にいる子どもたちに配信、レクチャーする姿もありました。どの学年も休み時間に友達と踊りの練習をしたり、様々な小道具を自作したりとどんどん体育学習発表会に向けての機運を高めていきました。

以下は、体育学習発表会の第6学年の閉会式に私が6年生の子どもたちにした話です。

今朝、一人の6年男子が校門に立っている私（校長）のところに来てこう言いました。「校長先生、僕たちの表現『浜小 Victory』は、上から見ると演技の美しさが本当によく分かります。ビデオで撮ってほしいです。」私がその子に「ビデオを撮ってどうするの?」と聞くと「親に見せたいんです。」と答えました。6年生の皆さん、自分たちの演技が一番美しく見える位置から撮った映像を親に見せたい気持ちはどこから来るとおもいますか?

それは、6年生が全員で気持ちを一つにして、この上ない最高の作品をつくりあげた自信と誇りから来るものだと思います。このような取組ができた6年生を心より褒めたいと思います。よく頑張りました。

コロナの制限された生活の中でも子どもたちは、その中でできることを先生たちと考え、知恵を出し合い工夫し懸命につくり上げました。そして本番、たくさんのギャラリーの中で堂々と表現し力を出し切りました。子どもたちの顔は、満足した表情にあふれていました。

With コロナ、腐らずひるまず純粋に頑張る子どもたちの姿から学ぶべきものがたくさんありました。11月には、学芸会があります。With コロナ、新たな輝きを放つ子どもたちの表現をお見せできればと思います。

11月の生活目標「体をきたえて元気になろう」

浜田山小学校の子どもたちは休み時間、外で元気よく遊んでいます。鉄棒やジャングルジム、登り棒などの固定遊具を使った遊び、鬼ごっこやボール遊び等、楽しそうに遊んでいます。みんなが納得いくルールを設けて遊ぶ姿も見られます。

休み時間は、密にならず怪我も少なくなるよう、中休みと昼休みで外遊びができる学年を分けています。教員も休み時間に見守りをし、安全にも気を付けています。また、自分たちで遊びのルールを工夫して遊ぶことは、譲り合いや助け合い等の社会性を育てていくためにとても大切なことで、「生きる力」につながっていきます。

想像力を高め、人とのかかわりを深め、そして体力も付く外遊び。そんな外遊びを奨励することで、楽しみながら健康な体と豊かな心を育て、心も体も健康な浜小の子にしていきます。